

システム特長

呼出履歴ソフト（無償ダウンロード） NBM-DNのみ

記録業務の効率化でケアの質向上を。
ご家族への説明資料として活用も。

パソコン（市販品）で患者（入所者）名、呼出時刻のほか、呼出から応答までかかった時間（応答時間）も記録されます。
看護（介護）記録記入時に正確な時刻が分かるので、記入時間の短縮につながります。

さまざまな条件で呼出履歴をデータ検索



検索条件

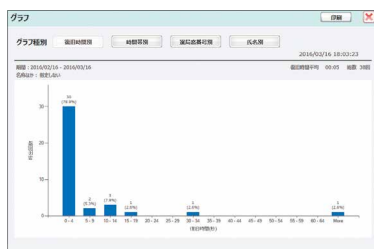
- ① 検索期間
(本日、前日、7日間、30日間、全期間、カレンダーでの開始日・終了日指定)
- ② 選局窓番号
- ③ 部屋番号
- ④ 氏名



〈呼出履歴一覧画面〉

期間や患者（入所者）別に条件を絞り込むことで、必要なデータを素早く確認できます。

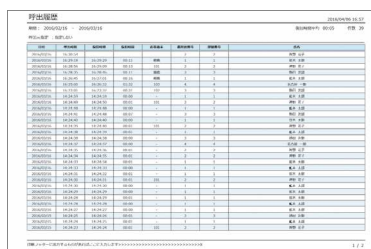
グラフ表示で呼出の傾向を見える化



〈呼出履歴グラフ画面〉

復旧時間別、時間帯別、選局窓番号別、氏名別で呼出回数を棒グラフで表示します。

呼出履歴の印刷、CSVファイルでの出力



〈呼出履歴印刷プレビュー画面〉

呼出履歴データの二次活用が可能です。呼出頻度とスタッフ業務内容を分析し、呼出が多い時間帯は患者（入所者）への介助業務中心にするなど、業務改善に役立ちます。

※印刷はプリンター（市販品）が必要です。

■パソコンの動作環境（必要動作環境以上のパソコンの使用をおすすめします。）

OS	Windows®7 Home Premium/Professional/Ultimate SP1 (32/64 ビット) Windows®8.1/Professional (32/64 ビット) Windows®10 Home/Professional (32/64 ビット)
プロセッサ	インテル互換CPU2.7GHz z 以上
システムメモリ (RAM)	2GB 以上
ハードディスク	空き容量 4.6GB 以上
ランタイム	Microsoft®.NET Framework 4.5.2
シリアルポート	RS-232C、D-sub 9ピン（ナースコール親機との接続に必要）
解像度	1366（幅）×768（高さ）以上

パソコン（市販品）は、24時間連続稼働が可能なものをお選びください。また、電源オプションから自動スリープを解除してください。呼出履歴のデータは、呼出履歴ソフトが動作しているときのみ蓄積されます。

ハンディナース対応個別線式ナースコール

1 ナースコールシステム
2 コーポレートシステム
3 NBM-DNシステム
4
5 マネージャーシステム
6 ハンディナースシステム
7 連絡システム
8 ナースコールシステム
9 FOCUS
10 緊急通報装置
11 介護支援システム
12 保護システム